

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和4年8月中)

番号	種別	コンタクト日時	場所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求詐欺	8月6日 午後2時ころ	新居浜市	70歳代 女性	固定電話 ①不動産会社の社員を装う者 ②ケアセンターの関係者を装う者 (被害額:約1300万円)	①「70歳以上の女性を対象とするケアセンターへの入居権が当たりました。」 ②「不手際で受け取りができませんでした。もう一度入金してください。」	有
2	還付金詐欺	8月29日 午後2時ころ	松山市	60歳代 女性	固定電話 市役所職員を装う男性 (被害額:約50万円)	「保険料を徴収しすぎており、旦那さんの分と2人合わせて7万3000円の還付金があります。」 「ATMで還付金を受け取ることができます。」	有
3	架空料金請求詐欺	8月12日 昼ころ	松山市	80歳代 女性	固定電話 防犯協会を装う男性	「貴方の名前が3か所の企業に登録されています。」 「2か所は削除できましたが、●●(企業名)は削除できませんでした。削除するには、代わりの人を見つけるか、お金が必要です。」	無
4	架空料金請求詐欺	8月16日 ころ	東温市	50歳代 男性	ショートメール 国税庁を装う者	「納付期限を経過した税金を完納していません。速やかに納付してください。」	無
5	架空料金請求詐欺	8月20日ころ	大洲市	20歳代 男性	ショートメール 決済サービス運営会社を装う者	「●●(決済サービス名)の債務金額が決まりました。」 「差押え最終通告。本日までVプリカで4万円を支払ってください。」	無